

第1回

参加費：無料

募集定員：対面5名+オンライン参加可（第1部のみ）

4 質の高い教育を
みんなに



地域社会の多様性を促進する日本語教育研究会

日本語教育研究会について

●研究会代表 **服部 明子**

三重大学 教育学部・教育学研究科 准教授

三重県内の外国人就労者数は年々増加しており、居住する外国人の方々が、日本人と一緒に日常の社会生活を安心して円滑に過ごせる環境を社会全体が整備することに取り組む必要があります。本研究会では、地域の日本語教育に関する幅広いテーマを取り上げ、講演会およびワークショップ開催を通じ、北勢地域の企業や市民の皆様への専門的な知見の提供に加え、関係組織間を結ぶ連携基盤を構築し、地域社会を下支えすることを目指しています。

第1回 開催概要

日時 2021年10月29日(金) 14時00分～16時30分

場所 ユマニテックプラザ・3階 305研修室
〔四日市市鶴の森1丁目4-28〕

対象 教育機関と企業の連携に関心のある方
日本語教育に関心がある方

内容 【第1部 講演（オンライン）】 14時00分～15時00分

「日本語教育をひらく：産学連携から地域の多文化共生へ」

〔講師〕カシオ計算機株式会社 教育BU

関数戦略部 商品企画室 学販担当室長 **小川 宗之 氏**



- ・1996年から電子辞書初号機の商品開発に関わり、国内外で日本語学習電子辞書開発をはじめとした、日本語を学ぶための商品開発プロジェクトに携わる。
- ・2017年からCASIOと武蔵野美術大学と共同で、日本語教育分野における産学連携モデルを立ち上げ、地域社会の多文化共生を進めている。（三代純平・米徳信一編（2021）『産学連携でつくる多文化共生』くろしお出版）
- ・現在、ICT活用のための総合学習プラットフォームClassPad.netの開発、社会貢献活動として小中高生のキャリア教育などにも関わっている。

【第2部 ワークショップ（会場のみ）】 15時10分～16時30分

「企業内コミュニケーションと日本語教育」



外国人と日本人がともに働く職場では、どのようなコミュニケーションが行われているのでしょうか。このワークショップでは、普段、私たちが何気なく行っている「会話」を観察し、日本語を教える時に留意することについて考えます。外国人に日本語を教えている方・これから教えたい方・日本語の会話に興味がある方のご参加をお待ちしています。（JSPS科研費18K12425）

お申し込み
方法等

2021年10月27日(水)までに以下3つの事項をE-Mailにてお知らせください。

①ご所属機関名・役職 ②お名前 ③連絡先（電話・E-mail）

④対面参加またはオンライン参加（講演のみ）のご希望

その他、日本語教育等に関して当日質問したいことがございましたら自由にお寄せください。

（お申し込み先）三重大学北勢サテライト E-mail：hokusei@rscn.mie-u.ac.jp

主催：三重大学 後援：三重県国際交流財団（MIEF）